

## (社) 日本工学教育協会「工学教育賞」受賞報告

須恵耕二<sup>A)</sup> 大嶋康敬<sup>A)</sup> 松田樹也<sup>A)</sup> 寺村浩徳<sup>A)</sup>

<sup>A)</sup>電気情報技術系 <sup>B)</sup>生産構造技術系

### 1 工学教育賞について

工学教育賞は、日本工学教育協会が公益社団法人になったことを期に、2012年度から日本工学教育協会賞を統合して公益事業として顕彰事業の充実のために始まったもので、優れた業績について授与される賞。

平成26年度は、大学、高専、工学系学会など500近い期間へ推薦依頼を送付するとともに「工学教育」誌やホームページで募集した結果、業績部門26件、論文・論説部門6件、著作部門5件、功績部門5件の計42件の推薦があり、慎重審議の結果12件を選出。うち特に優れた業績1件を「文部科学大臣賞」に推薦している。

### 2 受賞報告

今回、平成26年5月に掲載された論文が「論文・論説部門」に推薦され、今年3月に受賞の通知があった。技術部計測制御WGが平成23年度より取組みを開始した「音声式点字タイプ教具」の開発・学生向け製作・寄贈プロジェクト講習会、また同講習会を高校生向けに実施した日本学術振興会「ひらめき・ときめきサイエンス事業」等の推進を、工学部生と協働で進め全国規模での社会貢献実績に繋げた経緯等をまとめた論文である。受賞通知に記載されていた「業績紹介」を以下に引用する。

論文名：全盲児の点字学習を支援する学生協働型社会貢献プロジェクトの実践

掲載誌：工学教育 62 巻 3 号, pp.34-39 2014 年 5 月

業績紹介：盲学校で使用する機器を学生自らが開発するという貴重なレポートである。課題の重要性和教育効果は高く、研究成果が社会貢献に繋がっているところも評価できる。

### 3 受賞式

受賞式は、次の日程で行われる予定となっている。

日時：平成27年9月2日（水）

式典：日本工学教育協会第63回年次大会表彰式

会場：九州大学伊都キャンパス